

Empowered by Innovation

NEC

環境報告書 2 0 0 9



NECマイクロ波管株式会社

<http://www.nec-mwt.com/>

街と街、空と空、人と人 -。
私達は、世界中をつなぐお手伝いをしています。

会社概要

創立 : 2002年10月1日
事業内容 : 電子管、電力増幅機器などの電子装置の開発、製造、販売及び保守サービス
資本金 : 1億円
従業員 : 137名

企業理念

NECマイクロ波管株式会社は“確かなものを確実に創造しつづける”ことにより豊かな社会の実現に貢献します。

環境方針

環境方針

NECマイクロ波管株式会社は、豊かな社会の実現に貢献するため地球環境への思いやりを企業風土に醸成して行動します。

指針

開発・設計の段階から環境・安全を考慮して、省資源、省エネルギーの製品・サービスを提供します。最新の環境管理システムを確実に運用することにより、継続的な改善並びに環境汚染の未然防止を図ります。コンプライアンス第一の精神に則り、環境関連法令や当社が同意するその他要求事項を遵守します。

環境保全のための具体的な環境目的・目標を明確にし、その活動状況に応じて定期的に見直します。
当社の全従業員並びに当社のために働く全ての人に、環境方針を周知徹底すると共に、環境に関する教育及び意識啓発に努めます。
環境方針は、社外に開示します。

対象範囲

集計期間 : 2008年度
対象範囲 : 本社及び東京オペラシティ（営業部事務所）

NECマイクロ波管社はチーム・マイナス6%に参加しています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%



2009年度の環境報告書の発行にあたり、皆様にご挨拶申し上げます。

2008年度のが国経済は、原材料価格高騰、米国のサブプライム問題に端を発した金融市場の混乱、米国景気の低迷、更には円高などの要因も重なり、未曾有の景気後退局面に陥りました。

環境では循環型社会の構築、生物多様性の保全という非常に広範囲な視点での地球環境健全化に向けた積極的かつ具体的な論議が活発になってきており、環境と経済のあるべき姿として、両者が互いに助け合い、両者が持続的に発展する社会をつくることの必要性が提起されています。

このような中、弊社は従来製品よりも高効率、省資源、有害物質抑制などに配慮した環境配慮型製品の創出を柱とし、省エネ診断実施、二酸化炭素排出量削減活動、緊急事態訓練を含む環境意識啓発活動等、毎年着実に前進できる活動を展開しており、2008年度はゼロ・エミッションも達成しました。

今後とも社員全員が「環境」を認識・理解すると共に、社会インフラである通信システムやレーダーシステムのキーデバイスであるマイクロ波管およびMPMを確実にお客様に提供して、豊かな社会の実現に貢献してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

NECマイクロ波管株式会社
代表取締役社長

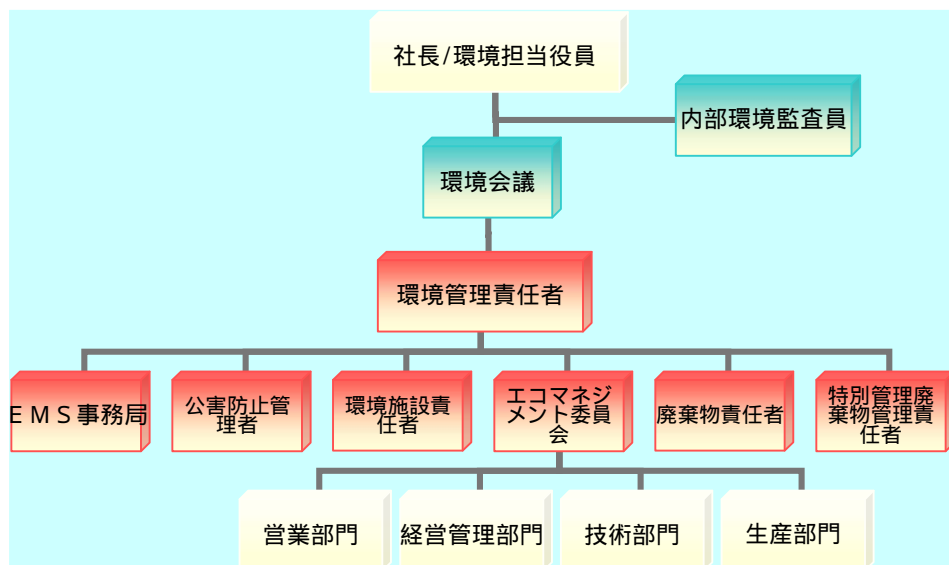
橋本浩之

環境管理体制 / 当社と環境との関わり

環境管理体制

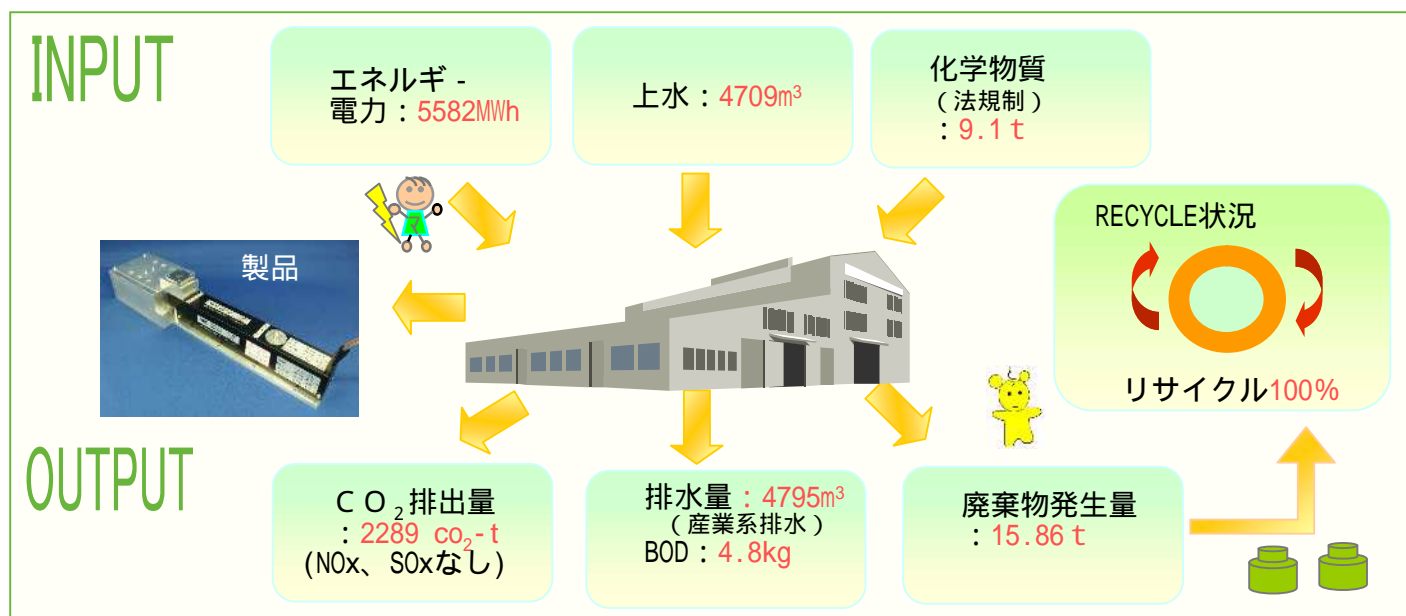
ISO14001取得に向けて活動を行った当初から現在まで、社長からの指示がすばやく全従業員に伝わる体制作りを行ってきました。

各部門からの代表が集まるエコマネジメント委員会では、新規使用の化学物質や設備の審議、環境保全に適合した新製品の評価(製品アセスメント)等、社内の環境活動において中心的な役割を担っています。



環境との関わり

NECマイクロ波管は、INPUTが減ることがOUTPUTを確実に減らせる方法であることから事業活動と環境との関わりを数値で把握しています。



2008年度の活動目標と実績

主な目標と実績

2008年度は、11項目の目標のうち6項目が達成しました。ゼロエミッション達成においては、長年の課題であった排水処理施設汚泥がリサイクル化に成功しました。新製品は、従来製品よりも高効率、省資源、有害物質抑制などに配慮したエコシンボル製品の創出に目標を達成することができました。

一方、電力使用量にともなうCO₂排出量は、生産量の増加および設備稼働時間の増加等の要因が重なり目標達成に届きませんでした。また世界中で規制強化されている化学物質の社内管理体制構築については、新EU電池指令を除き、進捗が遅れが生じました。2009年度はこれら未達成であった部分の活動を推進していきます。



達成



もう少しがんばりましょう

指標	環境目標項目	目標値	実績値	評価
環境配慮型	新製品のエコシンボル製品の割合	50%	60%	達成
地球温暖化防止	CO ₂ 排出量	2235 t 以下	2289 t	もう少しがんばりましょう
	製品CO ₂ 排出量(性能ベース)2005年度基準で6%削減	6%	8.9%	達成
資源有効利用	VOC対象物質削減施策調査、計画立案	施策調査 計画立案	実験調査 のみ完了	もう少しがんばりましょう
資源循環	ゼロエミッション達成	100%	100%	達成
リスクミニマム	特定フロン、ハロン全廃のための費用調査、代替計画立案	調査	調査完了	達成
	著しい環境側面に関する緊急事態訓練、教育・訓練の100%の実施	100%	100%	達成
製品の環境対応	製品含有化学物質管理体制を構築する。	構築	一部遅れ	もう少しがんばりましょう
	新EU電池指令の管理体制を構築する。	構築	構築完了	達成
	REACH規則SVHCの含有量調査を代表機種にて実施し、管理体制を検討する。	調査実施 検討	調査実施 検討未了	もう少しがんばりましょう
環境意識啓発	エコエクセレンス層 ^注 の拡大	88%	81.6%	もう少しがんばりましょう

注. エコエクセレンス層は、NECグループ環境意識調査において、環境知識が高くかつ自己の行動力の高い評価者です。

環境事故・災害・苦情

2008年度も、環境事故、災害、苦情すべてゼロ件でした。今後も無事故、無災害にむけて活動を継続いたします。

省エネ診断を受審しました

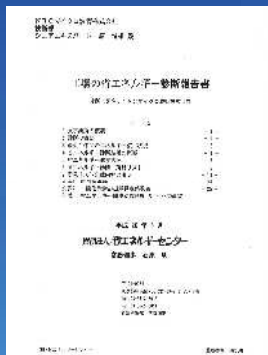


省エネ診断のパンフレット

当社は年間エネルギー使用量が5000MWhを超え、電力使用量の多い生産工場であるため、省エネ活動は、これまでも多くを実施してきました。

2008年度は、まだ私たちが気づいていない、効果のある省エネ活動推進のため、財団法人 省エネルギーセンター殿の省エネ診断を受審しました。他社の事例を多く見てきたプロの目によって空調や設備における様々な省エネ施策をご提案いただきました。

当社では電力使用量を2010年度までに2006年度レベルにするという目標を達成させるため「直ぐに活動できるもの」から取組を開始しました。



診断結果の報告書

電力使用量を2010年度までに
2006年度レベルにする

2006年度 5452MWh



交換した60型白熱電球
出典：パナソニック(株)様



交換した100型白熱電球
出典：東芝ライテック(株)様

排水処理施設
Vベルト交換

作業灯：電球型蛍光灯
に変更

空調設備の省エネ化
*設備投資予算による



Vベルト更新した排水処理施設の設備

寿命：1,000H 6,000～10,000H(最新30,000H)
電気代：1/4～1/5 (60型なら54W 10Wで、100型なら90W 21W)
当社使用分の節電効果：年間7,500kWh低減
費用削減：年間8.3万円

節電効果：年間3,648kWh(5.1%)低減
寿命：従来型の約2倍(価格は2倍)
費用削減：年間37,107円
投資回収：0.1年



Zライト(作業灯)
蛍光灯に変更

従来より行っている主な活動

- ・生産量に応じた電力多使用設備の稼働、停止
- ・投入部品の水素炉温度設定平準化
- ・排気台の有効活用



水素炉



ハイブリットファン
(事務所の空調)

エコシンボル製品の紹介



LD7714U



LD7323

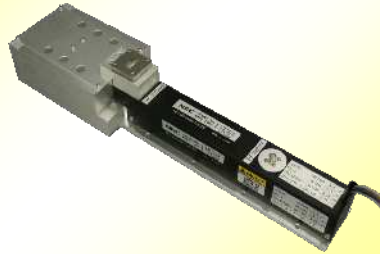


LD7332

- ・ R o H S 指令対応品
- ・ 消費電力5.3%削減
(従来製品比)



- ・ 出力効率40%の高効率
- ・ R o H S 指令対応品
- ・ 長寿命設計



- ・ 質量50%の軽量設計
(従来製品比)
- ・ R o H S 指令対応品
- ・ 消費電力17%削減
(従来製品比)



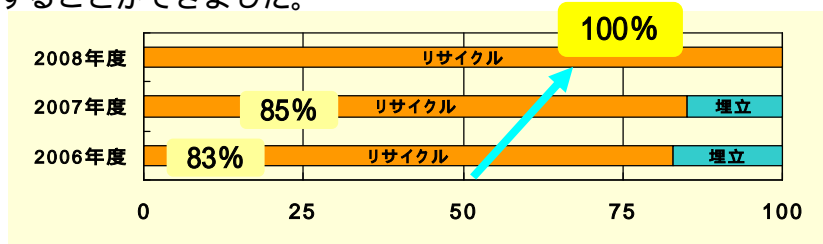
私達は、世界に誇る技術をご提案できるよう、日々製品と向き合って仕事をしています。私達の製品が地球環境に与える影響を少しでも緩和できるように省エネ製品、製品の小型軽量化、化学物質使用量を削減した環境配慮製品の設計を心がけています。

左から 宗廣主任 (LD7714U) 曾我さん (LD7323) 町田主任、張替さん (LD7332) * () 内は担当機種



ゼロエミッション達成

排水処理施設から発生する汚泥は、当社の廃棄物全体量の約10%に相当します。従来は、適切にリサイクルが可能な処理業者が見つからず、埋立処分を実施していましたが、セメント原料にリサイクル可能な処理業者殿との契約が完了し、これにより、廃棄物のゼロエミッション化を実現することができました。



回収時の様子

環境月間イベント ~三友プラントサービス(株)殿見学会~

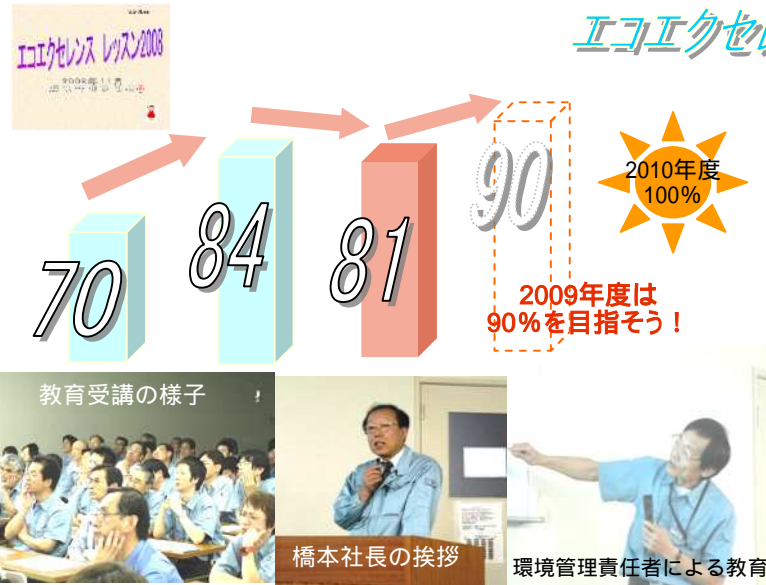


見学会の様子

11月の環境月間イベントとして、当社廃棄物の処理を委託している三友プラントサービス(株)殿への見学会を開催しました。当社の廃棄物がどのような処理をされているのか、現場を見ること、会社を知ることによって適正処理の大切さを理解することができ、分別意識の向上につながりました。参加したメンバーから「当社の廃棄物が適性処理されていることを知り安心した。普段は入ることのできない場所で大変勉強になった。」等の声が寄せられました。

環境意識調査

エコエクセレンス81.6%惜しくも未達



NECグループ全体で毎年行っている調査に「環境意識調査」があります。行動、知識とにもすぐれたエコエクセレンス層の拡大を目指しております。当社は目標88%を掲げて参加をしましたが、結果は81.6%と惜しくも目標には届きませんでした。今年度は、6月環境月間の環境管理責任者による一般環境教育のほか、環境知識向上のための教育、コミュニケーション等の活動で、目標90%を目指しています。

緊急事態訓練

排水処理施設、めっき装置及び塗装ブースを保有する当社は、万が一の緊急時に備えて、訓練に力を入れて活動しています。実際に排ガス装置の性能が悪くなり、使用現場で臭いが処理しきれなかったヒヤリハット事象を基にした訓練等、2008年度は4回の訓練を実施しました。自分の役割が明確になり、手順を実体験で確認できる有効な手段であるため、今後も引き続き活動を推進します。



2008年7月
苛性ソーダ液漏洩



2008年9月
48時間以内に震度5以上地震



2008年12月
有機排ガス吸着装置異常時



2008年度3月
塗装ブース水漏れ



今回の訓練では、地震が48h以内に発生するという設定で、水素炉の水素供給を止め、窒素に切り替える等の訓練を行いました。自分達が使用している設備を、緊急時にどのように扱うのかはよく知っておくべき、大切な点だと思っています。

生産部（組立） 古郡班長と松田さん

ISO14001環境監査

ISO14001の要求事項が確実に遂行されていることを社内の内部環境監査及びNEC環境経営監査にて確認をしています。2008年度における監査で大きな指摘事項はありませんでした。



内部環境監査の様子



NEC環境経営監査の様子



活動目標

2009年度も電力使用量削減、化学物質規制対応の社内管理体制構築等、達成すべき目標を設定し、全社員一丸となって、活動に取り組みます。

指標	環境目標項目	目標値
地球温暖化防止	電力使用量	5500MWh以下
資源有効利用	VOC対象物質の削減施策調査、導入計画立案	計画立案完了
製品の環境対応	製品含有化学物質の管理体制構築	体制構築完了
	REACH SVHC含有調査及び体制構築	体制構築完了
リスクミニマム	緊急事態訓練の実施、部門別教育の実施	100%
環境意識啓発	エコエクセレンス層 ^注 の拡大	90%

注. エコエクセレンス層は、NECグループ環境意識調査において、環境知識が高くかつ自己の行動力の高い高評価者です。

社会貢献 ~エコキャップ[®]回収実績~

2008年度から活動を開始したペットボトルキャップの収集は3回の送付が完了しました。総計17840個で、ワクチンは約22人分という結果になりました。世界中の子供たちが、必要な予防接種を受けることができるように、少しでも協力をしていきたいと思っています。社内に分別BOXも定着し、多くの従業員が分別に協力しています。2009年度も引き続き活動を続けていきます。



各職場に設置された分別BOX

エコキャップの送付先: NPO法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会 殿 <http://ecocap007.com>

お問い合わせは、下記へ

NECマイクロ波管(株)技術部(生産技術)
TEL:042(771)4594 FAX:042(771)2464

V009 - 環112 2009年6月発行
本環境報告書は、当社のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.nec-mwt.com/>

キャップの送付回数&数とワクチンの数

